

展示会だより

■ INCHEM TOKYO 2019 プラントショー & 水イノベーション

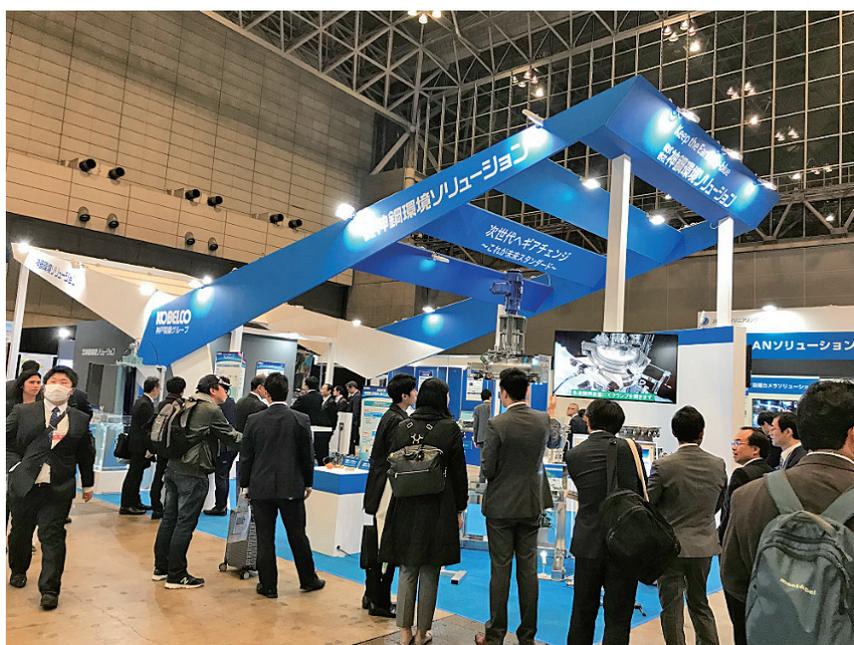
2019年11月20日～22日まで幕張メッセにて「INCHEM TOKYO 2019」（公益社団法人化学工学会／一般社団法人日本能率協会主催）が開催され、当社はプロセス機器部門と水処理部門が出展を行いました。当社ブースには、3日間で合計約1,000名のお客様が来訪されました。

プロセス機器部門は、「次世代へギアチェンジ ～これが未来スタンダード～」をコンセプトに、機能性ガラスライニングやマルチリアクターなど、ガラスライニング業界の最新版スタンダードとなる新商品群の実物展示を行いました。また、出展セミナーにて、「高機能化ニーズに応える最新ガラスライニング技術」と「新型攪拌式凍結乾燥機の紹介」の2テーマの発表を行い、有意義な展示会となりました。

水処理部門は、「水処理装置単体だけでなく、工場全体のトータルソリューションを提供」をコンセプトに、ユニット水処理装置のパネルやPABIOMOVER-LS（汚泥削減型流動床式好気処理装置）の模型、WET試験（生物応答を利用した排水管理手法）で使用するゼブラフィッシュの展示などを行いました。来場された方々からは、既設の設備でのお困りごとや老朽化による更新計画などのニーズをうかがうことができ、今後の営業活動につながる有意義な展示会となりました。



機能性ガラスライニングのサンプル展示



当社ブース全景